



# 村岡中だより

校長 橋田 誠司

学校に咲く花

5月も半ばを過ぎ、徐々に気温も上がってまいりました。学校では修学旅行を終え、体育祭に向けて、その準備に慌ただしい毎日が続いています。

また、地域の皆さんには「緑化ボランティア」「おはようボランティア」「放課後学習支援ボランティア」「図書館ボランティア」など、様々な形で子どもたちを見守っていただいております。これからもよろしくお願いいたします。

## 修学旅行

5月10日(水)から12日(金)まで、京都・奈良方面へ修学旅行に行つてまいりました。宿泊先の琵琶湖ホテルでは、部屋から見える琵琶湖の雄大さに歓声を上げる生徒も。

二日目の班別行動は、天気にも恵まれて行動となったのですが、清水寺の混雑は予想を超えて帰りのバスに乗れず苦労した班もありました。しかし、全員無事に帰着。夜はディナークルーズ&ライブ演奏。昼間の疲れも何のそので、とても盛り上がっていました。

三日目も平日だったため、比較的混雑も少なくスムーズに行動できたのですが、団体行動なので博物館等では時間が足りずに残念そうにしている生徒もいました、将来もう一度ゆっくり旅行するのも良いでしょう。今回の旅がきっかけとなって、探究心が高まれば最高です。



ディナークルーズ

## 体育祭

修学旅行が終わって息つく間もなく体育祭の準備が始まりました。グラウンドや校舎から元気のある声が聞こえて、学校全体が活気づいています。ブロック分けについては、1年生が5クラスとなったため、緑ブロックのみ2、3年生での構成となりました。それぞれのブロックの作戦も楽しみの一つです。思い出に残る行事にしていきたいと思います。



練習のコマ

## 4月からお世話になっている先生

○石田珠紀先生(英語) 大清水中学校より

○酒井カオリさん(図書館専門員)

石田先生は3年生の英語を担当していただいております。酒井さんは図書館専門員としてお世話になっております。よろしくお願いいたします。

## 緑の羽根

生活福祉委員会が、緑の羽根によって緑化運動に協力する活動をしました。朝早くからの活動、ご苦労様。また、協力してくれたみなさん、ありがとうございました。



多くの人々の協力により集まった「緑の募金」は、「森林の整備」、「緑化の推進」、「森林整備又は緑化の推進に係る国際協力」の三つの分野で、森林づくり、緑づくり、そしてそれらに協力する人材づくりを進める「緑の募金事業」に使われます。

具体的には、森林ボランティア団体等の森づくり活動に対する助成等に充てられます。森林は水を育み、山崩れを防ぎ、また、二酸化炭素の吸収源として、地球温暖化防止に役立ち、私たちの暮らしの安心と安全を支える大切なものです。今、水源林の整備等、森林づくりは私たちの生活に安全で安心を維持するために欠かせないものです。(緑の羽根：ホームページより)

## 凧あげ(おやじの会)

こどもの日に、グラウンドで恒例の凧揚げをしました。あまり風もなく、思うようにあがりませんでした。しかし今年は、常連のソフトテニス部に加えソフトボール部と野球部が加わり、にぎやかな活動となりました。おやじの皆さん楽しい時間をありがとうございました。



シジュウカラ

## おやじの会 II

おやじの会の活動で、3月にピオトープ周りを整備し、その時に設置した小鳥の巣箱にシジュウカラがやって来たのを、おやじの会代表の小林さんが発見して写真を送っていただきました。時間があつたら、みなさんもピオトープと巣箱を見に行ってくださいね。

## 教育実習

5月15日から3名の卒業生が教育実習に来ています。フレッシュな気持ちで取り組んでいます。元気な村岡中学校での実習によって、教師になりたいという気持ちがより強くなり、実習を終えてくれると最高ですね。一生懸命に頑張っている実習生の先輩方です。研究授業もありますので、みなさんも協力しましょうね。

## 「就学援助制度」をご存知ですか？

4月にもご案内のプリントを配布しましたが、藤沢市では経済的な事情でお子さんの就学が困難な世帯に学用品費や給食費の一部を援助しています。ご希望の方は、必要書類を学校に提出してください。

本年度も掲載

## 明学生が考えたSNSのための5つの合言葉 ～再考で最高のSNSライフに～

**「みんな見てる、オシのプライベート！？」友だちは、フリー素材じゃありません。**

友だちであれば、許可を取らずに写真を載せても大丈夫なのでしょうか？ あなたのプライベートは、SNSに投稿した時点で、あなたの友だちだけでなく、世界中の人に見られてしまう可能性もあることを忘れずに。

**「みんな！オシの勇姿を見てくれ！」その個性の出し方、間違っていないですか？**

アイドルとまではいかなくても、何か特別なことをして注目されたい願望は少なからずありますよね。しかし、アルバイト先でふざけた写真をアップするというネタの作り方は面白いでしょうか？ それって、本当にあなたの個性ですか？

**「騙されるわけないじゃん。もう大学生だぜ？」テマの中継所にならないでっ！**

テマの中継所にならないでっ！SNSには、他人の書いた記事を多くの人に拡散できるという便利な機能があります。情報をシェアしてみんなの役に立ちたいという思いやりは、時に誤った知識を広めてしまうことも。シェアボタンを押す前に、正しい情報か否か要チェック！

**「起きて「既読」、お昼「なう」、寝る前「いいね！」、それが私の日常」  
昨日、SNSで何を見たか、思い出せますか？**

目が覚めたらまず、SNSをチェックする人は大勢いるでしょう。それどころか、いつでもどこでも誰といても、他人からの“いいね！”が快感な、SNSのトリコになっていませんか？ 昨日どんなコメントをもらったか覚えていますか？

**「ちょっと見るだけだからだいじょうぶ！」歩きスマホは、歩く武器。**

ふとSNSで見ている記事が気になって、スマホを触りながら歩いてしまうことはありませんか？ 人にぶつかったり転んだり、スマホの外の世界は危険でいっぱい。スマホの画面以外に見なければならぬもの、ありますよね。

私たちもSNSもまだ未熟。だから、みんな考えながら育てていこう。  
SNSは、人を傷つけるためのものではなく正しく使えば、人と人の距離を近づける最強のツール。一人ひとりのおもいやりがあなたとSNSを変えていく。  
これを読んだあなたから、SNSとの付き合い方を考えていこう！

**【明治学院大学ホームページより】**

○昨年この時期に村岡中たよりに掲載しましたが、とても充実した内容を分かりやすく説明しています。ご家族で今一度SNSについて話題にしてください。大人も気をつけなければならないことを、大学生の鋭い目線で指摘しています。我々大人もしっかり考えていきましょう。